

令和 7 年度 評価シート

課名 清水まちづくり推進課

施設の名称 清水駅東口駐車場 清水駅東口自転車等駐車場	指定管理者名 清水駅まちづくりパーキング 共同事業体
--------------------------------	-------------------------------

1 履行状況

(1) 目標達成

目標値 年間自動車利用台数：100,000 台

実績値 駐車場利用台数：134,511 台（前年度：103,909 台）

達成率：134.5%（前年度比：129.5%）

【参考】① 平成 28～30 年度（コロナ前）の 3 か年平均（104,522 台）との比較

令和 7 年度は清水テルサ、清水マリナートなどで実施された催し物や七夕まつり、清水みなとまつりの開催が好評で利用者が増加し目標値を上回った。

令和 6 年度はコロナ前までの利用台数までほぼ回復した。

（参考：令和 4 年度は 81,505 台、令和 5 年度は 99,065 台）

② 令和 7 年度の駐輪場利用台数（一時利用・原付含む）は 16,184 台、令和 6 年度は 15,843 台となり、前年度をやや上回った。※前年度比：102.2%（参考：令和 5 年度は 15,879 台）

(2) 人員配置状況

管理責任者 1 人、駐車場スタッフ 14 人（ローテーション）

(3) 業務実施状況

静岡市駐車場条例第 18 条及び静岡市自転車等駐車場条例第 19 条の「指定管理者による管理」の規定に基づき、各種業務について、業務仕様書及び事業計画書に従って実施されている。

① 方針 1：安全・安心・快適な施設管理

ア 各種機器設備に関する法令点検の実施

イ 混雑時の事前精算機の誘導及び出庫時の駐車券投入補助

ウ 施設の保守・修繕の実施

② 方針 2：交通結節機能の強化

ア 掲示物（JR 時刻表）の更新

イ レンタサイクル事業の展開（駐車場利用者限定の無料貸出し実施）

③ 方針 3：サービス向上・利用促進

ア 利用者協議会の開催（11 月：書面開催、3 月：集合開催）

イ 近隣施設によるイベント開催予告ポスターの場内掲示

④ 方針 4：周辺地域・他団体との連携

ア 清水テルサ合同の防災・火災・津波避難訓練の実施

イ 各種イベントとの連携等

・ 6 月：ベルテックス静岡「大石・加納のトーク！トーク！トーーーク！」

（清水テルサ） 来場者 174 名、清水駅東口駐車場利用促進のため来場者に割引券

配布

- ・ 2 月：静岡の歴史遺産～駿府城と市内の城郭を語る～対談：春風亭昇太×加藤理文先生
(清水テルサ) 来場者約 220 名

【検証・分析等】

日常管理業務を適正に遂行したほか、周辺地域の交流人口の増加と回遊性の向上を目的に、西側付帯地を活用したイベント開催や清水テルサ（まちづくり公社の管理施設）で開催されるイベントとの連携を図ることで、清水駅東口駐車場の P R 及び利用促進に努めた。

駐車場利用台数については、目標とする年間自動車利用台数（100,000 台）に対し、134,511 台と前年（R6 年度:103,909 台）と比べ 129.5%と上回った。

【確認結果】

○：協定書等の内容が適正に履行されている。

2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応等）

【具体的な意見・要望の内容と対応状況】

意見等：駐車場の入口がわかりやすいとより良い。

対 応：案内看板等の設置を関係機関と協議し対応を進めていく予定。

【検証・分析等】

日常的に利用者からのクレーム等は殆どない。

従業員のマナー・接客態度などに対する従業員教育を継続的に行っており、従業員の接客応対については、利用者アンケートにおいても高い評価を受けている。

【確認結果】

○：適切に対応し、改善すべき事項は対応済み、又は改善に向けて作業中である。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

（1）利用者満足度調査

① 調査の目的

市民（利用者）ニーズを把握するとともに、調査結果の分析を行い、施設の管理運営に反映する。

② 対象者

施設（駐車場・駐輪場）の利用者

③ 調査方法

年 2 回（10 月・2 月）、駐車場及び駐輪場にて実施

④ 調査項目

駐車場	駐輪場
1. 駐車場入口への誘導案内	1. 駐車場入口への誘導案内
2. 入口ゲートの入りやすさ	2. 入出庫ゲート、精算システムについて
3. 1 台分の駐車スペースの広さ	3. 1 台分の駐輪スペースの広さ
4. 場内の明るさ	4. 場内の明るさ
5. 場内の案内表示	5. 場内の案内表示

6. 付帯設備（エレベーター・歩行者口・トイレ等）	6. 係員の接客態度
7. 係員の接客態度	上記に係る「総合評価」
8. 駐車料金	
上記に係る「総合評価」	

※その他、利用にあたってのアンケート項目あり

⑤調査集計

利用者満足度 《2回実施（10月・2月）》

	(a) 合計回答数	(b) 利用者満足度 総合評価回答数	(c) 大変満足・満足 回答数	(d) 利用者満足度 ((c) / (b))
駐車場	192 名	167 名	160 名	96.0%
駐輪場	51 名	40 名	40 名	100.0%
全体	243 名	207 名	200 名	96.6%

【参考】令和6年度の「(d)利用者満足度」は、93.6%であった。

令和5年度の「(d)利用者満足度」は、96.3%であった。

【調査結果】

施設利用者に対する利用者満足度調査（年2回、回答総数：243名（駐車場192名、駐輪場51名）を実施した結果、「大変満足」または「満足」と評価された者の割合が駐車場:96%、駐輪場:100%であり、利用者からは高い評価を得ている。

※年度評価結果一覧表「3-(1)利用者満足度調査」の『回答者総数』については、調査項目における“総合評価”に回答した者の数とする。

【検証・分析等】

令和6年度に実施した同様の調査では、「総合評価の利用者満足度」が93.6%であったのに対し、令和7年度は96.6%と3%上昇した。引き続き高い水準を維持できていることは評価できる。

なお、個別の調査項目（総合評価以外）においても、全体的に良好な評価を得ている。

【確認結果】

○：調査の結果が概ね良好である。

(2) 市民アンケート

【確認結果】

—：未実施

(3) その他の調査

【確認結果】

—：未実施

4 指定管理者の経理（収支）状況の評価

【収支状況】

指定管理業務についての収支状況については、適正に執行されている。

【検証・分析等】

令和7年度の収支状況は、収入が支出（協定書による固定納付金28,000,000円含む。）を約13,000,000円上回るという高収入の結果となった。これは、河岸の市の駐車場改修工事、さくら

病院開院に伴う利用や清水テルサにおける催し物、七夕まつり、みなと祭りなどのイベントが好評であったことが考えられる。

また、令和 7 年度は収入が 73,545,028 円となり、そのうちの 5,191,514 円が変動納付金として市へ納付された。（協定書で「利用料金の総額が 63,162,000 円を超えたときは、その超えた額に 50%を乗じた額を変動納付金として市へ納付する。」と規定している）

完全利用料金制になってから、変動納付金の納付があったのは平成30年度以来となる。
更なる経営の健全化を図るため、引き続きサービスの向上・利用促進に努めるとともに、周辺地域・他団体との連携による取り組みを強化し、今後も安定した事業運営が図られることに期待したい。

【確認結果】

○：安定的な施設運営を行っており、また今後も継続できる見込みである。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況等）

事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

【検証・分析等】

指定管理業務全般について、業務仕様書や事業計画書に従い良好に実施されている。
利用者満足度調査では、高い評価を得ていること、利用者から寄せられた意見等を所管課へ速やかに報告するとともに、指定管理者が自ら対応を図るなど、施設の管理運営全般において良好に業務が遂行されている。
指定管理者が掲げる基本理念『東口駐車場・駐輪場の管理を通じて、安全で快適な交通環境の実現を図るとともに、清水都心地区における「地域協働のまちづくり」に貢献する』の実現に向け、引き続き、共同事業体の“ビルサービス”と“まちづくり”の強みを活かした事業運営を期待したい。

【評価結果】

○：良好な管理運営であった。